

報告: ROBOTICS AND MECHATRONICS SEMINAR 2011

日本 IFToMM 会議

開催日: 2012 年 2 月 24 日

時間: 16:30-17:30

会場: 東京工業大学 大岡山キャンパス

石川台 6 号館 325 会議室

連絡先: 武田行生(takeda@mech.titech.ac.jp)

Activity on Mechanics of Robots at LARM, Laboratory of Robotics and Mechatronics in Cassino (Italy)

Professor Marco Ceccarelli
University of Cassino, Italy
前 IFToMM 会長

このセミナーでは、Ceccarelli 教授の研究室で行われているロボット工学に関する研究の概要を実際に試作された装置等を通じて紹介されました。具体的には、パラレルマニピュレータ(CAPAMAN)、ヒューマノイドロボットの脚、腰部と胴体およびグリッパ、ハンド(LARM Hand)、人体運動計測システム(CATRASY)等が紹介されました。本セミナーには、10名の日本 IFToMM 会議の会員のほか、10名の学生・研究者が参加してくれました。講演の後は、活発な議論と情報交換が行われました。

